

定一部金貳錢 五號十二 休日 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 價一ヶ月掛 五號十二 休日 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 料一ヶ月掛 五號十二 休日 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 料一ヶ月掛 五號十二 休日 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社 同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

二十月十四日夕刊

寒さの御用品 意用御の品用實 賣廉の品用實

日に増し寒くなつて参りました。寒さの御用意は「緊縮時代」に相應しい「實用品」と決りました。弊店は「金解禁」を前に安價のどん底を仕入れ、皆様に買つて戴く事にしました。どうぞ一度御覧下さい、そして御撰擇を願ひます。

▼御祝儀物一式▼七五三祝着品
 ▼銘仙類▼着尺モスリン▼友
 ▼仙モスリン▼ナフトール着尺新
 柄▼ニコく新柄

目丁三町平
 店服吳屋田亀
 番七五話電

切斷の苦しみなく……
 ゆびはれ、やけど、淋病
 梅毒、きりきり、乳はれ
 くさ、りうまちす
 其他化膿するもの一切

靈藥ムテキ

發賣元 阿康藥店
 縣社下古鍛冶町(電話四四番)

スグキク 効力本位…… 風、頭痛 ラヒト 有偽物
 丹波博七創製 セキトメ たんばあめ、うまくてセキ
 がヨクトマル 要注意

◆當店特製の生地裁縫共に申分ない品です

學生外套特賣

小學生用 8圓50錢
 中學生用 11圓00錢

なかや洋服店
 平二 電二〇三

何れも北海道産最優良品で御座います

平紺屋町十三番地

田巻商店

電話九〇八番

御電話にて御注文
 下されば多少に不
 拘迅速に御届け申
 し上げます何卒御
 用命の程願上ます

大豆
 大福豆 紅豆 赤豆
 長うづら 金時豆 大豆各種
 丸うづら 補ふり豆 小豆各種
 清流豆 エンド

吉町目 和久井屋 電話〇五番

十二月一日ヨリ
 十五日マデ

御婚禮道具
 祝七五三御引物

特賣

例年の通り

▼新年エハガキ
 ▼文字ハガキ
 ▼カレンダール
 カルタ、トランプ

▼當用日記
 懷中日記
 マルトモ 柴田書店
 平町四丁目
 電話二三四番
 九〇五番

眼鏡
 蓄音器
 トキハヤ
 平町一丁目

季節向 毛糸の大廉賣

糸類 玩具 學用品御小賣

森下商店

平町一丁目

寄書

公債政策に就て

代議士 山下谷次

而して此の公債を以て震災復興復舊の財源に當てる計畫を立てたのは、山本内閣の大蔵大臣たりし今の井上君にして、又此の五億圓の内前の憲政會内閣時代に發行したものが多きを占めて居るのである、以上三種の公債に次ぐ大口のものは臨時國庫證券の四億五千萬圓であつて寺内々閣時代に發行したものであるが、是は

共濟會 各科専門

共濟會 各科専門

本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平

本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平

本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平
 本院醫學士 藥局長 岡本孝平

母ス、儀 病氣の處養生

相不叶十三日午後一時永眠
 仕候に付御通知に換へ此段
 謹告仕候

追而來る十二月十八日午後一時自宅出棺佛
 式を以て松堂院に埋葬可仕候

昭和四年十二月十四日

男 堀加森 江藤本 正丈盛 茂夫一
 親戚 總代

歐洲戰爭中各國が金の輸出を禁止して居つて貿易及貿易外の勘定を受取る事が出来なかつたから、政府が金融上の便を與ふるの目的を以て民間の海外の受取勘定を爲替にする爲に發行したのである、而して當時の事情として止むを得なかつたことは何人も認めた所であつた、是等四種の公債を合計すると四十億圓以上になり、之を差引けば残る所は十六七億圓に過ぎないのである、我國の公債額が俄に膨脹したのは大震災後の六七年間のことで、復興復舊、震災手形、財界救済等の爲に發行した公債だけで

實に八億八千五百萬圓の多き上つた、殊に臺灣金融救済損失補償の爲に發行した二億圓餘の公債の如きは憲政會内閣の失政及後始末の爲に國民の負擔する損失の外ならぬのである、此の如く分析して見れば政友會内閣の放漫政策の爲に公債が激増したといふが如きことは事實を諷するの甚しきものであるが、多數の民政黨員は何も知らずに唯少數の者の言ふ虚偽の議論を鵝呑にして居るので、我々は唯その愚を哀むのみである。

貨物の動きから見た 歳末の平商業界状勢

不景氣なのかさてはまた 金の底力充分か

世上一般景氣不景氣の現れは適切に商人仕入れの多寡に反影する即ち

好況の 場合には商人の仕入れも手廣く且大量なため鐵道の輸送方面から見ると貨物の發着が多く反對に不景氣が深刻になつて來ると大量取引は勿論のこと普通小口の取引も大方は手控へとなりたゞ商人冥利店舗はガラ空きにして居られまいといふヨク／＼の立場からたとひ運賃は高くとも澤山

仕入れ て持て餘すよりはと從來見本品の發送位にとゞめをさしてゐた小荷物扱によつて十個十五個位な帽子などが取引されるやうな始末でこの扱便が好不況の分野を見るに可なりなバロメーターとなる、その意味で本年末商界掉尾の活躍期 がある昨今の輸送探りを見ると冬物仕込の十一月に於ける平驛の貨物扱ひの發着は發送が五千二百一十一噸で前年の四千六百六十一噸に比し五百五十噸の増を示して居るが是れは平町の賣炭業が手廣く營業を擴張した事が最大原因と見られ其他は沈滞到着は一萬八千三百廿一噸で

百廿六噸に比較すると五千九百五噸の著しい増であるその原因は片倉製糸の使用石炭の到着が大部分を占めて居るのであるから樂觀は出來ない次ぎに小荷物は發送が四千七百八十七噸で昨年の四千五百九十噸に比較すると百九十七噸の増であるが

到着に 至つては六千九百五噸で昨年の七千五百七十七噸よりも六百七十七噸の減にて些か沈滞振りを示して居ると云ふ始末でこれを全部の商取引輸送方法に見ると結局取引が前年よりはグツと減つて商人は歳末の繁忙季にもなほ前途の値下りを

前年の 一萬三千二百

推定し 満を持してスツカリ自重手控への状態にあるとも言へるしどうせ不景氣だ寝喰ひにしやうとフテテあるやうにも思はれる、然し又一方運送店方面から見た取引振りによると今年位荷受引取りの敏活なことは近頃になく何れも荷受けの金にギョウギョウ四苦八苦をするといつたやうな事はないばかりでなくドンドン荷受けを急ぎ金の供託までして引取りをあせる

有様で 不景氣呼ばりは世間体で實は縮つてゐるだけ金の底力は充分あるやうだと睨んでゐるがさうなると不景氣の泣き聲が本當なのか節約の實がハツ

埋葬費に窮したと 偽つて念入の詐欺

ニ七保證人を日當で雇ふ 百二十圓へん取す

先日は内郷村で婚姻詐欺を働いた男があつたが今度はまた埋葬費を口實に大金騙取の詐欺漢が出た。犯行の經過を第三者の立場から冷やかに眺めた時寧ろ度外れの滑稽さに失笑禁せざるものがある、世相を語る端のな彼等のもがきであり聞えの現れである事を知るに於いて何かしら考へさせられる點がなければならぬ

石城郡飯野村大字下荒川字諏訪下六八詐欺前科八犯志賀光威(三)は本年九月十八日平町字七丁目金貨業三富金太郎方に行き弟の志賀忠五郎が

死亡して 埋葬費用に窮してゐるから百圓貸して呉れと申込みたる三富は飯野村の鈴木秋光なる者が保證になれば貸してもよいと話したので光威は一旦

所在が不明 入營兵の家では心配

家では心配

石城郡小名濱町字古港百七

素茶サツ半分(五八前)

方法 白菜を一枚宛剝がし七八枚鹽水でよく洗ひ水を切り、縦に二つに切り又それを小口から二分位にきざみして、フライパンにバター大さじ一杯入れて火にかけます。溶けました處へ前の白菜を入れ、お箸でかき混ぜながら、白菜がべつとり



白菜バター煎り

ソーसान

材料 白菜半株程、バター大匙一杯、食鹽茶匙一杯、ソース大匙二杯、味淋大匙二杯、葛茶匙一杯、味の

大福引付時計大廉賣

奉仕的に！大犠牲を拂ひ！！

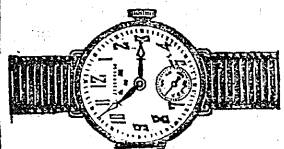
弊店にて金五圓以上の時計御買上の御客様に對し左記大當り福引券漏なく差上げます

- 一等 拾八金 側 ス非ス製 腕巻時計 五〇本
- 二等 銀 側 ス非ス製 腕巻時計 二〇〇本
- 三等 銀 側 ス非ス製 腕巻時計 七〇〇本
- 四等 銀 側 ス非ス製 小形懷中時計 一〇〇〇本
- 五等 ニツケル 側 ス非ス製 小形懷中時計 二〇〇〇本
- 六等 正確無比の小形置時計 四〇〇五本

期間 十二月十五日より 十二月參拾一日まで

常盤屋時計店

二丁目(電話三三九番)



少年職業の 指導協議

平町にて開く 平職業紹介所にては來年三月卒業する小學兒童の爲め平町外十二ヶ村の小學校長及職員集合し平町役場會議室に於て少年職業指導協議會を開催する事になつた

民政黨論陣

郡内三ヶ所に 民政黨代議士比佐昌平氏は來る十九、二十の兩日石城郡小名濱町、江名町、上遠野村の三ヶ所に於て演説會を開催するが當日は應援辯

茨城縣人會

廿八日頃

士として司法省參與官江本常作氏が來る筈である 平町に二百餘名の茨城縣人を有する同縣人會の會合は種々の都合から長らく延期され有名無實の觀ありと傳へられてゐるに鑑み雖伏してゐた縣人會の會合を近く開催すべく幹部より協議を進めてゐるが廿八日午後三時同町谷口樓に有志の忘年會を兼ね同會事業の協議會を開催大いに同志の親睦を計る筈で盛會を豫想されてゐる

